

## 2016 年 JEAN 活動報告「海ごみ問題解決に向けた取り組み」



### ◆ 京丹後の海岸視察と意見交換

ラッシュジャパンのチャリティバンクの助成金を受け、海洋ごみ問題に取り組む海外の NGO メンバーと共に京都府京丹後市の海岸視察を行いました。世界平均の 27 倍ものマイクロプラスチックがあるとされる日本海沿岸地域を直接見てもらおうと共に視察地域で活動している市民との意見交換を行いました。丹念な清掃活動によって海岸環境が守られている京丹後市の海岸でも、マイクロプラスチックが確認されたことから、プラスチックによる海ごみ問題が今や世界中に広がっていることを参加者一同で再確認しました。日本海沿岸の状況・情報を参加者が持ち帰り、それぞれの地域での活動にフィードバックすることによって、マイクロプラスチックによる自然環境、動植物への影響を低減する活動が世界に広がっていくことを期待しています。

### ◆ 第 14 回海ごみサミット 2016 三重会議

2016 年の海ごみサミットは、10 月に三重県で開催されました。三日間で延べ約 600 名の参加があり、韓国、中国・台湾、米国、カナダおよび欧州から NGO や研究機関の海外ゲスト 15 名と国内の政府機関、NGO/NPO、民間企業等の関係者による講演や発表が行われ、過去最大の規模内容のサミットとなりました。また【生物多様性と海洋ごみ】【プラスチックごみの海洋への流出防止と削減】【アジア太平洋地域の連携にむけて】のテーマに基づいて情報等を共有し、意見交換や討議を行いました。さらに小中学生を対象としたカナダと韓国の漂着物アーティストによる海ごみアートをつくるワークショップも開催され、作品は海ごみサミット終了後も鳥羽のマリンターミナル等で展示されました。最終日には、鳥羽市の桃取小学校において、本会議の成果をまとめた「鳥羽アピール」を鈴木英敬三重県知事を交えて採択することができました。

### ◆ 海洋ごみ問題普及啓発のためのオリジナル貸出展示物

JEAN では、海のごみ問題を広く伝えるためのオリジナル貸出展示物として、さまざまな漂着物を旅行用トランクに詰め込んだ小さな移動博物館【漂着物のトランク・ミュージアム®】と【写真パネルセット】を用意しています。粉々になったプラスチックごみに埋め尽くされた海岸、ごみが絡まったり、エサと間違えて飲み込んでしまう等の海のごみの被害にあう生き物たち、そして私たちの暮らしから出るごみが海のごみの大部分を占めること等を写真とともに伝える内容です。環境イベントや講演会での展示、クリーンアップと組み合わせた勉強会での活用等、多くのご利用をお待ちしています。詳しい内容は JEAN のウェブサイトで紹介しています。ご利用希望の方は、JEAN までお問い合わせください。

### ◆ 新作パネル【新たな海洋汚染マイクロプラスチック】

今年は新たな貸出資料として、近年大きな問題として取り上げられることが多かった海のごみ“マイクロプラスチック”に焦点を当てた新しい写真パネルを作製しました。大きさは A3 版で 12 枚組。裏に解説文が書いてありますので、紙芝居のように読み上げて使うことで、まわりの方にマイクロプラスチック問題のことを知らせることができます。内容は東京農工大学の高田秀重教授に監修していただきました。屋外でも使えるようにラミネート仕様になっていますので、クリーンアップの現場等でご活用下さい。ご利用希望の方は、JEAN までお問い合わせください。

### ◆ JEAN のウェブサイトの情報 ◆

“美しい海を子どもたちへ” JEAN / 一般社団法人 JEAN のウェブサイト

<http://jean.jp/>

一般社団法人 JEAN (facebook 版)

<https://www.facebook.com/JEAN.cleanup/>

JEAN STORE / JEAN が製作した資料や推薦グッズの販売サイト

<http://www.jean-store.jp/>

海ごみプラットフォーム・JAPAN / JEAN が運営する海ごみ情報の共有サイト

<http://malipjapan.jp/>

海ごみプラットフォーム・JAPAN (facebook 版)

<https://www.facebook.com/malipjapan>

Malip  
Japan



後援：海上保安庁・環境省・国土交通省・水産庁

協賛・助成：株式会社アルパローザ、エース株式会社、株式会社ゴーフィールド、三和グループ社会貢献倶楽部、株式会社大伸社、株式会社スタースーパーフーズ・インターナショナルジャパン、ダブルフィッシュ、三井化学株式会社、三井化学株式会社チピットワンコイン、Seafrogs.info (海技士口述試験問題集)、株式会社ラッシュジャパン

協力：アーティスト カザマナオミ、パタゴニア日本支社、ボルコムジャパン合同会社 (50 音順)

発行：一般社団法人 JEAN

〒185-0021 東京都国分寺市南町 3-4-12 マンションソフィア 202 TEL：042-322-0712 FAX：042-324-8252

E-mail [cleanup@jean.jp](mailto:cleanup@jean.jp) Website <http://jean.jp/>

# International Coastal Cleanup 2016

## 国際海岸クリーンアップ 2016 結果概要

### クリーンアップキャンペーン全体報告

2016 年のクリーンアップには、北は北海道から南は沖縄県まで 313 会場に延べ 26,386 人が参加し、164km の海岸、河岸、湖岸、水中および内陸から、101 トンのごみを回収しました。ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



### 国際海岸クリーンアップ (International Coastal Cleanup : ICC) とは

海のごみ問題は、拾うだけでは決して解決しません。それはいくらごみを回収しても、新たなごみが繰り返し発生し、漂着するためです。「国際海岸クリーンアップ (ICC)」(実施期間：9～10 月) は、アメリカの環境 NGO オーシャン・コンサーバンシーが提案する世界共通の手法で、ごみの内容を調査し、ごみの問題点を参加者一人ひとりに気づいてもらいながら改善するための方策を探る活動です。これから先もずっとごみを拾い続けるのではなく、私たち自身がごみを減らさなければ海ごみ問題は解決しないことを、参加者一人ひとりに理解してもらうことが目的です。